

西東京市にふさわしい総合型地域スポーツクラブのあり方

(提 言)

平成 17 年 3 月

西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会

目	次
はじめに	1
1. 生涯スポーツ社会に向けた地域活動の活性化について	2
2. 総合型地域スポーツクラブの特徴と意義	3
3. 西東京市の総合型地域スポーツクラブ育成の基本的方向について	5
(1) 育成について	5
(2) 具体的な取り組み	5
ア 区域	
イ 設立構想	
ウ モデル事業の実施	
エ 環境づくり	
(ア) 体育指導委員会の「総合型地域スポーツクラブ」育成に に向けた取り組みの推進	
(イ) 地域人材、サークル・クラブのネットワーク化の推進	
(ウ) 市民向け PR、啓発活動	
(エ) 「総合型地域スポーツクラブ」育成に向けた人材（クラブ マネージャー、スポーツコーディネーター）養成事業	
(オ) 総合型地域スポーツクラブ支援事業	
おわりに	8
西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会委員名簿	9
西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会審議経過一覧	10

はじめに

平成 12 年、国は「スポーツ振興基本計画」を策定し、政策目標の中核として「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむこと」ができる生涯スポーツ社会を実現する目的を掲げ、そのための必要不可欠な施策目標として 10 年間で全国の各市町村において少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成し、その地方の実情に即した具体的施策を策定し定着するよう求めています。

合併による西東京市が誕生し、「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」を基本理念に基本構想・基本計画が策定されました。市は、その中で、少子高齢化、地域社会の希薄化等に的確に対応し、活力あるまちづくりを生成する政策展開としてスポーツ振興施策の重要性を認識し、基本計画にも位置付けております。

本委員会は、今後の重要なスポーツ振興施策である総合型地域スポーツクラブ設立に向け、生涯を通じて健康で心豊かな生活を送ることができる地域社会の形成に向けた西東京市にふさわしい総合型地域スポーツクラブのあり方について提言します。

1. 生涯スポーツ社会に向けた地域活動の活性化について

継続的なスポーツ活動を実践するためには、地域の身近なところで一緒に楽しむサークルでの活動が大きな役割を担っています。年齢や職業、技術などの違いを超えて、ともにスポーツ活動を楽しむという共通の目的を持つ仲間との集団(クラブやチーム、グループ、同好会など)が地域に組織され、それらの活動が活性化することにより、生涯にわたってスポーツに親しむ環境が整い、スポーツ活動が持つ多様な意義が更に生かされます。

西東京市では、地域に多くのスポーツサークル・団体が組織され活動しております。その数は、確認できるものとして、体育協会加盟団体 32 団体、スポーツ関係の学校開放利用登録団体 1,849 団体、公共施設予約サービス利用システム登録利用者のうち個人登録 24,276 人、団体登録 1,849 団体となっています(16年8月現在)。この他にも様々な活動を行っているサークルがあると推測でき、多くの市民がサークルに加入し、地域で活動を楽しんでいます。

しかし、西東京市の地域でのスポーツ活動は、単一種目でかつチームのメンバー30人以下の小規模クラブが中心であり、性別・年代別に構成されているクラブが大部分を占めています。そのために、生涯スポーツの要件である継続性・多様性に欠け、地域に根ざすことが困難になってきているとの指摘もあります。また、特定の団体が施設を定期的に利用することが定着し、新たな団体が参入することが難しい状況もあります。

更には、中学校の運動部活動の一部停滞や学校週5日制実施に伴う地域の子どもたちの受け皿づくりなど、青少年の健全育成の観点からも多くの課題を抱えております。

これらの課題を地域の問題として市民自らが認識し、スポーツ施設、学校施設などの

地域活用やスポーツ指導者、ボランティアなどの地域人材活用、サークル・クラブの地域貢献などに、地域が自主的・主体的に取り組んでいくことが、生涯スポーツ振興の大きな鍵となると考えられます。

市民がそれぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツ活動に親しめる地域づくりを目指すためには、地域の人材やサークルが大きな輪となって、地域における取り組みを促進し、「総合型地域スポーツクラブの育成」及び「地域の生涯スポーツ活動資源のネットワーク化促進」に向けた地域スポーツ環境の充実が不可欠であると考えます。

2. 総合型地域スポーツクラブの特徴と意義

総合型地域スポーツクラブは、従来の1クラブ、1サークル的な単一種目の活動ではなく、複数の種目の活動があり、子どもから高齢者・障害者まで誰もが参加できるスポーツクラブを住民の自主的・主体的な取り組みによって地域に根づかせ、住民自治による地域での日常的かつ継続的なスポーツ活動の定着を目指すものです。

その特徴として、以下のことがあげられます。

- (1) 子どもから高齢者・障害者まで、また、様々な年齢、技能の保持者が活動できる。
- (2) 単一の種目でなく、複数の種目を行うことができる。
- (3) 活動の拠点となるスポーツ施設やクラブハウスを有し、定期的・計画的なスポーツ活動を行うことができる。
- (4) スポーツ医・科学やトレーニング・コーチング理論などの知識と技能を備えたスポーツ指導者を配置し、個々のスポーツニーズに配慮した適切な指導を行うことができる。

これらの特徴を有する「総合型地域スポーツクラブ」を生涯スポーツの推進施策の基盤として捉え育成することは、地域住民のニーズに応じたスポーツ活動の機会を更に充実させることにつながります。

また、地域住民のボランティア精神を成長させ、地域住民の生涯を通したスポーツライフ、クラブライフを実現することで以下の効果があり、豊かな学び・文化が息づくために「創造性の育つまちづくり」につなげることが期待できます。

- (1) 各人が性・年齢・体力に応じたスポーツ活動を選択でき、個人のライフステージに応じたスポーツ活動の選択が可能である。
- (2) クラブハウスは、地域住民の社交場としての機能を有し、地域コミュニティ基盤となり、地域活動の活性化につながる。
- (3) 子どもから大人までの多世代の交流によって、子どもたちの心の教育に寄与できる。
- (4) 施設の使用調整が容易となり、公共施設の有効利用が可能となる。
- (5) クラブが地域に貢献することによってクラブ会員としての誇り、地域への愛着を感じるにつながる。
- (6) 学校と地域、クラブが連携・協力して、中学校部活動をはじめとした子どもたちの多様なニーズに対応することが可能となる。

このような特徴と多くの効果が期待できる「総合型地域スポーツクラブ」は、単一種目、同一年代の小規模団体であることから生じる様々な問題に対応するとともに、地域の子どもたちのスポーツ活動を地域で保障していくなど、地域の活動を促進するための手段として、平成7年度から文部科学省の提唱により、全国的にモデル事業と

して展開されています。都内総合型地域スポーツクラブ状況としては、事業開始以前に設立されていたクラブが5クラブ、14年度に21クラブが設立されています。

3. 西東京市の総合型地域スポーツクラブ育成の基本的方向について

(1) 育成について

当市で育成する「総合型地域スポーツクラブ」は、各自のライフステージに応じたスポーツ活動を生涯を通して地域で実践し、健康で心豊かな生活を送るとともに、明るく活力ある地域社会を築くことを目的とします。

その対象は、子どもから高齢者まで幅広い年齢層であり、健康志向、楽しみ志向、競技力向上志向、更には障害者や日頃スポーツ活動に親しみの無い人など、様々なニーズや目的を持った地域住民です。

特に、学校週5日制の実施を受け、小・中学校の部活動を中心とした子どもたちのスポーツ活動の広がりを地域でどのように保障していくのかという視点が大切であり、これまでの「学社連携」を更に進めて、「総合型地域スポーツクラブ」を核として「学社融合」を推進します。

(2) 具体的な取り組み

ア 区域

クラブの対象、活動エリアについては、歴史的に地縁のつながりによる活動が定着している地区単位とする。

イ 設立構想

設立にあたっては、地域の気運や地域の実情(組織・人材・施設など)を踏まえ、設立の準備可能な区域から準備委員会を立ち上げ、クラブ創設に向けた地域展開

を推進する。

長期構想としては、市内東西南北の地域に各 1 箇所あわせて 4 箇所に「総合型地域スポーツクラブ」の創設を目標とする。

ウ モデル事業の実施

モデル事業として、西原総合教育施設内スポーツ振興施設(体育館・グラウンド)を拠点とした総合型地域スポーツクラブの設立を平成 17 年度に取り組む。

エ 環境づくり

モデル事業と合わせて、以下の事業に取り組み、総合型地域スポーツクラブに対する市民の自発的な取り組みを促すとともに、育成に向けた環境づくりを図る。

(ア) 体育指導委員会の「総合型地域スポーツクラブ」育成に向けた取り組みの推進

体育指導委員は、地域住民のニーズを踏まえたスポーツ振興の推進役やコーディネーターという機能が期待されていることから、総合型地域スポーツクラブの創設に関わる中心的役割を果たすことが求められている。

(イ) 地域人材、サークル・クラブのネットワーク化の促進

総合型地域スポーツクラブの立ち上げ時には、既存のスポーツクラブ、体育協会、学校教育関係者、社会教育（活動）高齢者や障害者関係団体の理解を促し、良好な協力関係を築いておかねばならない。行政とスポーツクラブ設立準備委員会は役割分担をしながら、それらの団体や機関に対する理解の促進とネットワークづくり、そしてそのコーディネーターという関わりが必要である。

(ウ) 市民向け PR、啓発活動

総合型地域スポーツクラブの育成には、地域住民をはじめ関係団体や機関の総合型地域スポーツに対する認識を深める必要がある。そのためには総合型地域スポーツクラブに関する情報をスポーツ関係団体・学校また、将来的に総合型地域スポーツクラブに関わるであろう文化団体やその他の組織等、広く地域住民に提供する取り組みが求められる。その方法としては、市の広報紙を用いたり、チラシを作成したり、スポーツイベントや PTA の集会などで話しをすることも考えられる。

(エ) 「総合型地域スポーツクラブ」育成に向けた人材(クラブマネージャー、スポーツコーディネーター)養成事業

総合型地域スポーツクラブを組織する際には、多様なボランティアが多数必要となる。総合型地域スポーツクラブで多様なスポーツ活動を指導する実技指導者から、クラブを運営する組織指導者、そしてそれらをまとめるスポーツクラブマネージャーやコーディネーターといった人材が必要である。これら多くのボランティアが関わることで、個人の負担の軽減を図ることができ、多様なスポーツ事業の提供が可能になる。合わせて指導者養成でも総合型地域スポーツクラブの指導や運営に関われる自治意識を持った指導者養成が求められる。

(オ) 総合型地域スポーツクラブ支援事業

設立当初にクラブハウスの提供や備品類の貸与等の支援をするとともに、NPO 法人化を視野に入れ、主催事業の委託等による側面支援を図る。スポーツ

クラブ主催イベントについても公共施設使用の協力を得られるものとする。

おわりに

平成 15 年 6 月にスポーツ振興審議会が「西東京市スポーツ振興計画の策定について」により総合型地域スポーツクラブの育成と今後の具体的方策について教育委員会に答申されました。それを受け、西東京市にふさわしい総合型地域スポーツクラブのあり方について検討するため、本委員会が設置され、10 回にわたる審議の結果、提言をまとめることができました。

本委員会では、子どもから高齢者までだれもが、いつでも、どこでも、いつまでも参加できる総合型地域スポーツクラブを育成することをめざして、地域住民による自主的・自発的なスポーツクラブの組織化・定着化を推進する方策、生涯にわたるスポーツ社会の実現を図るための協力体制のあり方等について、意見交換会等を開催しながら、検討を進めてまいりました。

西東京市基本構想・基本計画〔やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ〕の中で「スポーツ・レクリエーション活動の振興」、特に総合型地域スポーツクラブを設立することが明記されており、その第一歩として、平成 17 年度中の設立を目標にモデル事業として西原地域に総合型地域スポーツクラブ設立の準備が進められています。

今後の総合型地域スポーツクラブ設立に向けて、本提言内容を十分に生かし、着実に実行されていくことを期待し結びといたします。

西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会委員名簿

任期 平成 16 年 5 月 24 日～平成 17 年 3 月 31 日

区 分	氏 名	住 所	備 考
学識経験者	高森 秀蔵	西東京市西原町	
学識経験者	北岡 和彦	東村山市野口町	
西東京市スポーツ振興審議会委員	渡邊 一雄	西東京市北原町	副委員長
西東京市スポーツ振興審議会委員	松島 宏	杉並区阿佐ヶ谷南	
西東京市体育協会関係者	内田 勇	西東京市富士町	委員長
西東京市体育指導委員	姉松 かつ代	西東京市芝久保町	
西東京市市立小・中学校長	田口 康之	練馬区南田中	
西東京市立小学校施設運営協議会関係者	村野 多恵子	西東京市西原町	
西東京市青少年育成会関係者	内田 日出子	西東京市西原町	
スポーツ指導関係者	山本 恒安	西東京市向台町	

西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会審議経過一覧

回	開催年月日	会議の名称	審議の概要
1	16年5月24日	第1回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	委嘱式 1. 正・副委員長選出 2. 今後の進め方
2	16年6月28日	第2回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 市内体育施設視察
3	16年7月26日	第3回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. クラブハウス・活動拠点について 2. 市立中学校の部活動の状況について
4	16年8月23日	第4回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 講演会 「総合型地域スポーツクラブの立ち上げ、活動を成功させるためのポイントについて」スポーツクラブホワイエ上石神井 峰岸理事長 2. 今後の進め方についての意見交換
5	16年9月27日	第5回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 西東京市総合型地域スポーツクラブのあり方(基本方針) 2. 西原総合教育施設に西東京市総合型地域スポーツクラブを立ち上げる
6	16年10月25日	第6回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 西東京市総合型地域スポーツクラブのあり方
7	16年11月22日	第7回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 西東京市総合型地域スポーツクラブのあり方
8	16年12月27日	第8回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 西東京市総合型地域スポーツクラブのあり方
9	17年1月31日	第9回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 西東京市総合型地域スポーツクラブのあり方
10	17年2月28日	第10回西東京市総合型地域スポーツクラブ設立準備検討委員会	1. 西東京市総合型地域スポーツクラブのあり方(提言)案の審議・承認